

CSW61

Commission on the Status of Women



WOMEN'S ECONOMIC
EMPOWERMENT IN THE
CHANGING WORLD OF WORK

13–24 March 2017

第61回女性の地位委員会 (CSW) について

国連女性の地位委員会日本代表

十文字女子大学名誉教授

十文字中学高等学校長

橋本ヒロ子

第61回CSWのテーマ

- 優先テーマ：変化する仕事の世界での女性の経済的エンパワーメント（Women's economic empowerment in the changing world of work）
- レビューテーマ：MDGs 実施における成果と挑戦：CSW58の合意結論から Challenges and achievements in the implementation of the Millennium Development Goals for women and girls (agreed conclusions of the fifty-eighth session)
- 新たな領域 Emerging issue/Focus area: 先住民女性のエンパワーメント

議長団

- H.E. Mr. Antonio de Aguiar Patriota (Brazil), Chair (Latin American and Caribbean States Group)
- Ms. Fatma Al Zahraa Hassan (Egypt), Vice-Chair (African States Group) 合意結論の司会
- Ms. Šejla Đurbuzović (Bosnia and Herzegovina) Vice-Chair (Eastern European States Group)
- Mr. Jun Saito (Japan), Vice-Chair (Asia-Pacific States Group)
- Mr. Andreas Glossner (Germany), Vice-Chair (Western European and other States Group) - 昨年の合意結論の司会

日本代表団

- 外務政務官
- 日本代表
- 外務省女性活躍推進室長、担当官
- 内閣府男女共同参画局審議官、推進官
- 厚生労働省
- JICA
- 国立女性教育会館
- NGO代表, ユース代表

日程1(メインテーマ関連)

変化する仕事の世界での女性の経済的エンパワーメント

一般討論(各国代表のステートメント) 13日開会式後～13時、14日から閣僚級セグメントなどと併行して開催

閣僚級セグメント

○ラウンドテーブル

- A 公共/民間セクターにおけるジェンダー賃金格差
- B 仕事の世界を変えゆく技術
- C インフォーマル及び非スタンダードの仕事
- D 完全で生産的な雇用と「デーセントワーク」

○閣僚間でのハイレベルinteractive dialog 「変化する仕事の世界での女性の経済的エンパワーメントを推進するための連携構築」

「変化する仕事の世界での女性の経済的エンパワーメントを推進するための連携構築」

日程2（優先テーマ関連）

- 閣僚級セグメント 女性/女児のジェンダー平等とエンパワメントのためにこれまでの合意結論で国際機関/政府・NGO等が約束したコミットメントの履行状況 3月14日15-18時
- Interactive 専門家パネル3月17日10-13時 グローバルケア経済
- 合意結論（16日木14時～）最初のたたき台6p→各国からの意見compilationテキスト2017.2.28日付73p 昨年最終版12p

日程3 レビューテーマ 女性女児のMDGs 履行における挑戦と達成

- Interactive Dialog 3月15日（水）15－18時
- 同上 3月16日（木）10－13時
- ボランティア－数国の実施状況を報告し議論

日程 4 : Emerging issues and focus area

- 閣僚級セグメント interactive session
先住民女性のエンパワーメント 3月
15日（水）10ー15時

日程 5 :Interactive 専門家パネル

- 北京行動綱領及び持続可能な2030アジェンダの履行加速を支援するためのデータ及びジェンダー統計の利用可能性と使用の拡大 3月20日10ー13時

優先テーマの背景

- 北京行動綱領(重点問題領域 F女性と経済)
- 女性差別撤廃条約 11条雇用
- ILO関連条約
- SDGs ゴール5 ジェンダー平等
- ゴール8 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進

CSW 61 に向けての準備活動

- 2017年2月6－8日 ラテンアメリカ地域会合
- 2017年1月26－27日 アフリカ地域会合
- 2016年9月26－28日 ジュネーブ 専門家会合（優先テーマ）ILOの支援/協賛
- 2017年1月30日 NY Multi Stakeholder Forum
- 2017年3月10－11日 ユースフォーラム

変化する仕事の世界：労働力率及び職業分離（occupational segregation）

- 世界の労働力率は男女ともに過去20年間で減少（男性79.9%→76.1% 女性52.4%→49.6%）日本 2016年15-64才 男性82.5% 女性66.0%
- 世界 若年（15才から34才）失業率 2015年12.9%→2016年13.1% 若年女性の13.7%は失業。 日本 2015年4.9%→2016年4.5%
- アラブ国および北部アフリカでは若年女性の失業率は世界平均の2倍。当該地域の女子の学歴は上がっているにもかかわらず、失業率は下がらない。女子に対する教育/訓練だけでは女子の就業率を上げることは繋がらないことを示している。高等教育におけるジェンダーギャップ
- 日本103、サウジアラビア97、イラン101

出典：61 CSWへの事務総長レポート、World Bank, *Women, Business and the Law 2016*、ILO, *Women at Work: Trends 2016*、男女共同参画白書等

女性の就業制限

- 173か国中155の国で女性の就業を制限している。差別的な社会慣習と女性に対する暴力は世界で120億ドルの損失となっている。ロシア 450種禁止
- 173か国中79か国でしか経済的暴力に対応していない。セクハラを禁止する法律を策定した国は114か国に過ぎない。

女性の就業状況(農業、新しい経済)

- 世界の女性の1/4は農業に従事（全農業従事者の40%）
日本：女性50.4%(2015)
- 1995年から2015年の20年間に新しい経済における就業者は男性が3億8200万人、女性が1億9100万人

女性起業家

- 世界で中小企業の1/3は女性が所有。女性起業家は経済発展にとって重要な役割を果たしているが、財産権、相続権、社会規範(女はトップにふさわしくない、家族責任等)などが女性の起業を阻害している。
- 日本：起業家に占める女性の割合30%(減少傾向)

ジェンダー賃金格差

- 世界で同じ仕事をしている男女の賃金格差は23%
- 日本：一般労働者で27.8%
- 172か国がILO(加盟国数187か国)100号条約(同一報酬)を批准。しかし、**ジェンダー格差は、国家の経済発展などとは無関係に起こっている**。賃金格差は子持ちであると大きいという現象が見られる。それが年金にも影響。この傾向は開発途上国で大である。同一価値労働同一賃金の推進が必要。

女性の労働力率を上げるために可能な政策

- a. 女性の経済参加のための法的制限の撤廃
- b. 女性労働者のための経済活動を刺激し需要を増やす
- c. 保健、教育、保育、高齢者介護、インフラ整備、公的サービス、農業改善などのための公的サービスに投資
- d. 共働き夫婦への高額課税を避け、女性を含む低賃金労働者への税控除
- e. 女性の教育達成や技能開発の支援
- f. 公的支援により価格が適切な良質の保育施設、両親休暇、労働保護、社会保険などを減らさずに柔軟な労働時間・条件を提供可能とする政策

仕事の世界を変える技術

- 世界で32億がネットにアクセスし、そのうち女性は13億。開発途上国の30億の人々は携帯を持っていない。そのうち17億が女性。
- 大規模GIGエコノミーの11企業に参加している人は世界で2100万人。イギリスでは、500万人のクラウドワーカーの54%が女性

非正規化

- **GIG エコノミー**（要求によりネット等を利用して働く一時的な仕事。インターネットを通して単発で請け負う仕事、および、その仕事の受発注を行う市場のことである。特に注目されているのは、「プロではない一般の人たちが、空いた時間に自分の労働力や資産を提供する。」 法的保護がないというマイナス面がある。

移住労働

- 国際移住労働は1990年以降50%増加。4分の3は開発途上国から先進国。男性の移住者は半数を少し超えるが、女性の増加は著しい。特に女性は家事、介護労働で増加し、「**global care chains**」となっている。
- このような移住家事労働/介護労働者を守るための政策が必要

技術革新と仕事 女性が仕事を失う

- 科学技術の発展により主として単純労働の領域で失業者が増え、貧富の差が拡大。米国では次の5年間に主にオフィスワークなど、遠距離医療の発達で医療保健までも含めて700万の仕事が消滅すると予測されている。その一方で、コンピューター・数学専門職、建築、工学領域が成長するといわれている。産業では情報コミュニケーション技術、娯楽、メディア・コミュニケーションで新しい仕事生まれる。
- このような状況で女性は仕事を失い、ジェンダーギャップが大きくなる。理系教育の必要性

勧告（事務総長レポート）

- 失業ゼロとデーセントワークをめざして規範的、法的枠組みを強化すること
 - 女性の経済的エンパワーメントのための経済/社会政策の実施
 - 女性労働者の非正規化と流動化で起こる問題点の対策
 - 女性の経済的エンパワーメントのために技術革新、デジタル化を活用すること
 - 女性たちが集団で声を上げ、リーダーシップをとり、意思決定者になることの強化
- 女性の経済的エンパワーメントのために企業の役割強化

合意結論たたき台での日本政府提案 1

- 8.10 [Japan ADD: Reaffirming that investing in new health workforce employment opportunities may also add broader socio-economic value to the global economy and national economies and contribute to the implementation of the 2030 Agenda for Sustainable Development, and recognizing that substantive reforms and strategic investments in global health workforce data, as well as a substantial shift in health workforce planning, education, deployment, retention, management and remuneration and decent employment, would also make a strong contribution towards attaining Sustainable Development Goal 3. (A/RES/71/159, PP17 第71回国連総会決議 Global health and foreign policy: health employment and economic growth以下同様)

合意結論たたき台での日本政府提案 2

- 8.11 [Japan ADD: Recognizing also that unpaid and informal care roles are performed mainly by women and girls, that women constitute the majority of those employed in the health and social sectors, that women are important contributors to economic development, as well as to public health, and that investments in the health sector could enhance women's economic empowerment and participation, transform unpaid and informal care roles into decent work and promote opportunities for skills enhancement and measures to retain and promote women into leadership positions, and recognizing further the importance of policies and strategies that eliminate gender biases and inequality and empower and strengthen the representation, engagement and leadership of women to maximize their significant contribution to the sustainable development agenda and targets related to women's participation and empowerment in the economic workforce. (A/RES/71/159, PP19)]

合意結論たたき台での日本政府提案 3

- 8.12 [Japan ADD: Recognizing further that investments in health employment may expand skills development and generate decent work opportunities and career ladders for young persons, including young women, and recognizing the significance of such investments against a context of growing global youth unemployment. (A/RES/71/159, PP20)] [Japan flexible on placement of the three paragraphs] [Same language proposed by Indonesia in para 12.6 and by African Group in I.2]

第62回CSWのテーマ

優先テーマ Challenges and opportunities in achieving gender equality and the empowerment of rural women and girls (ジェンダー平等と農山漁村女性のエンパワーメントにおけるチャレンジと機会)

レビューテーマ Participation in and access of women to the media, and information and communications technologies and their impact on and use as an instrument for the advancement and empowerment of women (メディア、情報、コミュニケーション技術への女性の参加とアクセス及び女性の地位の向上へのインパクト及びエンパワーメントのために活用 47CSWの合意結論)